



# 東京多摩プロバスニュース

第 109 号



■事務局: 〒206-0002 東京都多摩市一ノ宮 1-17-18 登坂征一郎方 ■電話: 042-375-5878

■URL: <http://www.tokyo-tama-probusclub.com> ■編集・発行: 広報委員会 2023. 11. 1.

## 楽しくなければプロバスではない

### 第 231 回 定例会

日 時 : 令和 5 年 9 月 6 日(水)午後 1 時 30 分より

場 所 : 関戸公民館 8 階 第 1 学習室

お客様 : 横濱 PC の岩城孝子氏他 3 名定例会に出席

出席者 : 8 名 (会員数: 15 名)

### 第 232 回 定例会

日 時 : 令和 5 年 10 月 4 日(水)午後 1 時 30 分より

場 所 : 関戸公民館 8 階 第 2 学習室

出席者 : 8 名 (会員数: 15 名)

### 理 念

1. 豊かな人生経験を生かし地域社会に奉仕する
2. 活力ある高齢社会を創造する
3. 会員同士の交流と意欲の向上をはかる
4. 非政治的、非宗教的、非営利的であることとする



ごあいさつ



### 活発に活動を開始しよう

今年の夏は猛暑日、酷暑日の連続でした。皆様健康管理と体調は如何でしょうか? コロナ感染防止対策が軽減されて世の中全体がコロナ禍以前に戻ったかのように活発に活動が開始されました。私も些細な活動ですが複数の団体・サークルに参加しておりますが其々活動を再開しコロナ禍以前にも増して多忙な日々に戻りつつあります。これも自身の体力増進、健康維持、ボケ防止対策と思えば老骨に鞭打ち精進しております。

小林務会長



さて、東京多摩プロバスクラブも少数精鋭ながら「楽しくなければプロバスではない」をモットーに、定例会・理事会・食事会・見学会・他団体サークル交流会等参加しながら其々会員全員頑張っております。7 月には横濱プロバス倶楽部様とオンラインによる交流会と意見交換、9 月には同倶楽部様に多摩市までご足労いただき定例会にご参加をお願いしました。また、当日は岩城孝子様には大変ご無理申し上げて卓話をお願いいたしました。日頃の横濱 PC 様の活動状況に合わせて、岩城様が若くして故郷宮崎を後にして汽車に乗り上京され今日に至ったお話が、私自身も昭和 34 年に山梨から上京した時の思いが重なり、懐かしく感動を交えて拝聴いたしました。岩城孝子様お疲れさまでした。定例会終了後は近くの居酒屋にて懇親会開催、飲んで食べて本音の対話、やっぱりお互いに顔を合わせて語り合い、素晴らしい時間を過ごさせて頂きましたことに感謝、これぞまさしく「楽しくなければプロバスではない」を実感させて頂きました。

横濱プロバス倶楽部様益々のご発展と皆様のご健勝を祈念いたします。



モノレール通りをまたぐ橋で信号は多摩郵便局前

## 1. 幹事報告

小島明幹事

1) 令和 6 年 8 月全日本プロバス協議会第 11 回総会の五所川原大会は、当クラブから 6 名の参加を登録しました。懇親会・佞武多栈敷席代金は、1,500 円です。

2) 多摩地区 3 プロバスクラブゴルフコンペは、八王子 PC3 名、日野 PC7 名、当クラブ 4 名の 14 名で行います。成績は後日お知らせします。

## 2. 委員会報告

### 2.1. 総務委員会

酒井善夫委員長

1) 第 231 回定例会：9 月 6 日(水)

関戸公民館 8 階 第 1 学習室

・出席者：8 名 (会員数 15 名=会員 11 名+休会員 4 名)

・誕生祝い 9 月：秋山正仁、酒井善夫、登坂征一郎、増山敏夫各会員

・卓話：「今を生きる」

横濱プロバス倶楽部 岩城孝子氏 (全日本プロバス協議会副会長) 詳細 3 頁参照

(来賓参加；横濱プロバス倶楽部：関口尚親会長、松下尚雄事務局長、森山功会員(全日本プロバス協議会顧問))

※定例会終了後、京王クラブにて横濱プロバス倶楽部の皆さんと楽しく懇談会を設けた。

2) 第 232 回定例会：10 月 4 日(水)

関戸公民館 8 階 第 2 学習室

・出席者：8 名 (会員数 15 名=会員 11 名+休会員 4 名)

・誕生祝い：該当者なし

・卓話「ラグビーよもやま話」小林務会長

詳細 4 頁参照

### 2.2. 研修・親睦委員会

片倉満委員長

1) 奇数月の昼食会；この 9 月から始まった奇数月定例会前の昼食会は、会員同士のコミュニケーションの場として、継続実施となります。 詳細 5 頁参照

2) 忘年会開催について；12 月の定例会終了後に楽しく開催予定(開催場所未定)。

### 2.3. 地域奉仕委員会

秋山正仁委員長

第 20 期定期総会で、多摩市社会福祉協議会の応援に一步前進の「ニコニコハッピーBOX」が決議された。

「ニコニコハッピーBOX」のご協力有難うございます。

「ニコニコハッピーBOX」の命名は、日野 PC の「ニコニコワンコイン」、八王子 PC の「ハッピーコイン」、埼玉浮き城 PC の「ハッピーBOX」の先輩クラブを参考にし命名致しました。

人生 100 年時代、日々何が起きても不思議ではありません。毎日、毎日の歴史をいかに力強く構築していくのが限られた人生です。

当会のスローガンは「楽しくなければプロバスではない」です。11 月の定例会を目標として、感謝・感激・

感動の三感王になりきって参加したいものです。

(ニコニコハッピーBOX の拠金者の思いは、広報委員会にてまとめ・発表致します。) 詳細 5 頁参照

### 2.4. 広報委員会

伊藤健一委員長

1) プロバスニュース第 109 号；11 月 1 日発行・配布予定。

2) ホームページの更新公開は上記ニュース発行後に予定。

3) 会員、会友の皆様からのご寄稿を随時募集いたします。(私と多摩・我が故郷・私の趣味・私の一品・対外活動・旅行記・エッセイなどテーマは自由です。400～1000 文字)

4) 創立 20 周年記念誌の構成(案)を作成し、理事会等で検討した。引き続き詳細検討していく予定。

5) 秋山正仁会員よりプロバスニュースを「松山洋一会員のお店」に置いて頂けるとの話があり、閲覧用ファイルを作成し持参。

### 2.5. 事務局報告

登坂征一郎会員

○下記、他 PC の会報等を回覧の上、ロッカーに本誌を保管します。いつでも参照ください。

1) ①東京八王子 PC プロバスだより 第 333 号(8 月 17 日発行)；\*臨時総会(7 月 13 日)、②第 334 号(9 月 14 日発行)；卓話；72 年前の 8 月 2 日の八王子大空襲

2) ①東京日野 PC プロバスだより 第 151 号(8 月 17 日発行)\*情報委員会；「Windows11」の基本、「Chat GPT」の登録、利用方法の操作講習会

②東京日野 PC プロバスだより 第 152 号(9 月 21 日発行)\*パソコン一口情報；Word の段組みの調整

3) ①埼玉浮き城 PC 埼玉浮き城プロバスクラブ 第 144 号(6 月 14 日発行)、②第 145 号(7 月 15 日発行) ③第 146 号(8 月 18 日発行)；\*岩崎安裕新会長スピーチ

4) ①横濱プロバス倶楽部 会報 第 35 号(22 年 11 月発行)\*県下親睦交流会～鎌倉 PC20 周年を祝賀、②第 36 号(23 年 2 月発行)\*賀詞交歓会、③横濱プロバス倶楽部 第 24 回総会(23 年 6 月発行)、④第 37 号(23 年 7 月発行)\*新執行部発足

5) ①大阪 PC 会報 第 384 号(9 月 13 日発行)

6) ①全日本プロバス協議会ニュース第 9 号(7 月 1 日発行)、\*常任理事会報告；次期会長クラブに旭川 PC。\*次期総会・大会；五所川原で 2024 年 8 月 8 日(木)。

7) ①ワールドキャンパス多摩 2023 \*市民交流イベント；8 月 8 日 TIC 主催 盆踊と折り紙(兜)

8) ①多摩市国際交流センター ふれんどりーたま News9 月号 No. 244(9 月発行)\*多摩市国際交流センター創立 30 周年記念事業；9 月 23 日(土)、24 日(日)

9) 多摩市文化団体連合；第 46 回多摩市民文化祭の案内(10 月 14 日(土)～11 月 6 日(月))

今を生きる

横濱プロバス倶楽部 岩城孝子氏

私は、太平洋戦争の終戦間近の昭和 20 年 6 月、都城市で生まれました。

都城市は宮崎県の南西端にあり、宮崎市から 50km、鹿児島市からは 90km に位置し、市の北部から西部、南部にかけては鹿児島市に接しており一年の平均気温は約 17 度と温暖で過ごしやすい土地です。また、私の仕事で言えば、都市計画区域全体で市街化区域と市街化調整区域の線引きが撤廃された唯一の都市ですが、それは昭和 63 年でした。ゆったりとした町並みが特長で、畜産日本一の町です。近年は特産品の牛肉と焼酎を売りにしたブランディング戦略が功を奏し、ふるさと納税の寄付額が飛躍的に伸び、この 10 年、全国ランキングで一桁台を続け、令和 4 年度も 4 度目の 1 位に輝きました。

このような風土に恵まれた中で、父は材木商を営み、その中で私は伸び伸びと育つことができましたが、その頃の夢は医者になることでした。

しかし、最初の転機となったのは父が事業に失敗したことです。債務整理は大変だったと思いますが、その中で目にした光景から、知識がいかに大切かを知り、法律関係の仕事に携わることができればと思うようになりました。

そして、弁護士を目指して日本大学に進み、卒業後は法律事務所に就職して 3 年間勤めました。結局弁護士になることは叶いませんでしたが、父の勧めもあって不動産業を営むこととなりました。また、取得した行政書士の資格も事業を営む上で大きな力となっています。

わたくしが不動産業界に身を置くこととなったのは、日本の高度経済成長期にあたる昭和 45 年でした。戦後の混迷を脱し、急速に日本経済が成長した頃ですが、当時不動産業界は男社会と言われ、経営者の多くは男性で女性は少なかった時代です。また、消費者にとって不動産取引は生涯に何度もあることではなく、加えて取引が高額となることが多く、一部業者による取引のトラブルを巡って、不動産業そのものを冷やかに見る目も少なからずありました。

その中で開業し、神奈川県宅地建物取引協会に入会することとなり、神奈川県にある 18 支部のうち、横浜西部支部に所属することとなりました。先ほど言いましたように、女性の事業者も会員も少ない時代でしたので、どのように仕事を進めればよいか迷うことも多々ありましたが、私は人に恵まれました。男性会員が圧倒的に多かったものの、地域が同じこともあって仲間意識が強く、



事業を営む上での相談に丁寧に応じていただきました。また、数少ない女性役員にも親身になって支えていただきました。

こうして不動産業のいろはを教えていただきながら仕事の厳しさ、楽しさを覚え、地域の民生委員や児童委員を務めることと共に、平成 14 年度から神奈川県宅建協会の理事や常務理事、令和 2 年度からは副会長を務め、横浜西部支部長としても 9 年余りにわたり務めています。その中で、平成 20 年 7 月から 10 年間は宅建協会女性部会連絡会の会長を務め現在は相談役の任についています。

部会役員としては、協会活動の要となる総務委員や広報委員、人材育成委員を務め、広報委員長時代は、協会のマスコットキャラクターとなる「はとっぴい」を創作しました。そして、女性部会連絡会会長時代は、女性の良さ、男性の良さを存分に発揮して活き活きと働くことができる社会を理想に、女性が意欲をもって不動産業を開業、就業することができる環境づくりや整備などを掲げ、女性ならではの能力を不動産業に活かすことをはじめ、不動産業の発展につながるよう、18 支部の女性部会の活動活性化に向けて事業を推進しました。不動産業に取り組みながら、公益法人などの役職や事業活動に携わることは大変ですが、私は人と接することが何より好きです。人との出会いが私の宝物であり、私を活かしてくれた不動産業と、それぞれの時代に出会うことができた多くの皆様に感謝でいっぱいです。

私とプロバスクラブとの関わりは 2001 年（平成 13 年）1 月です。横濱プロバス倶楽部に入会しました。「楽しくなければプロバスではない」が合い言葉のプロバス倶楽部で、それぞれの分野で社会を支えてこられ、人生の機微をわきまえて今なお活き活きと活躍されている方々と触れ合い、語り合うひとときが何より楽しい時間です。倶楽部の活動を通じた新たな出会いが見識を広げてくれました。心寄せ合い、癒されるプロバスの活動が私たちの周りに広がり、より豊かな社会に繋がっていくよう願ってやみません。

現在、デジタル社会への進展とともに新型コロナ禍からの復興を目指し、社会は大きく変わろうとしています。一方で、ロシアによるウクライナへの侵攻により世界の二極化が懸念されます。その中で、地球の温暖化が進行し、世界規模の山火事や水害等が頻発するなど、大変な時代に直面しています。

このように厳しい時代ではありますが、世界の中の日本、そして私たちの置かれた状況を見つめながら、不動産業を通じて出会った多くの方々や、プロバス倶楽部で巡り合った多くの皆様とともに、今できることを一生懸命に取り組み、幸せな社会への発展に少しでも貢献できればと願っております。

◇◇◇ 卓 話 (2) ◇◇◇

ラグビーよもやま話

「よもやま話」とは何ぞや早速検索しました。これと言って決まった話題の無い話、とりとめの無い話等と記されていました。恒例の定例会に突然卓話の



小林務会長

依頼有り迷った挙句、丁度ラグビーの世界大会開催中に因みラグビーに関する話題のうち、私が今から67年前の1956年私が高校入学時に初めて知った部活、ラグビー部に入部の時の思い出を語らせて頂きました。

そもそも当時ラグビーと言うスポーツ自体私の住んでいた村には誰一人知る人は居なかったと思います。私自身、小・中学生の頃は運動嫌いで、動作は全く鈍くのろまの子供でした。それが全く知らなかったラグビー部に入部、「先輩から勧誘され引張り込まれたのが実態」です。

私がラグビー部に入部の動機はもう一つ、運動音痴の自分、何時も引込み思案の性格の改善にスポーツを志すとの思いもあり、たまたまラグビー部に当たった訳です。しかし当時の運動部の部活は半端でない厳しい練習(シゴキ)と伝統と言われる部活動は、今で言ういじめとパワハラの連続でした。これに耐えられない者は退部、新入生の中で1年間この猛練習に耐え抜いた部員が、レギュラーの位置を勝ち取れる全く厳しい世界でした。

毎朝5時起き6時12分発の甲府行に飛び乗り車中は教科書を読み乍ら予習と復習を心掛けるも、放課後のラグビーの練習で運動量とそれに関する知識は少しづつ上昇するも、一方成績の方は日に日に下落、一年生の上期にクラスの中位に位置していたのが下期には到頭クラス45名中40位迄下る。自身で悩む毎日でしたが、最初から性格の改善を目標として部活を選択した事を悔いる積りは無かったが、学習の成績の下落については親兄弟には内緒、適当にごまかして、また部活の練習とシゴキの辛さも言えず、ただひたすら練習に明け暮れた。幸か不幸か学習成績は単位

取得最低線で進級出来ました。

二年生に進級後補欠からレギュラー入りを告げられた時は非常に嬉しかった。同時に自分のポジションも、フォワード(FW)のプロップ(PR)ゼッケン番号スクラム最前列の1番の新しいジャージも頂いた。しかし試合用に履くシューズが買えなくて止むを得ず卒業する3年生のお下がり頂き、靴に自分の足を合わせて我慢した。お陰様で新入生も10名程入部されて漸く下積みから解放され、練習後の帰宅も多少早まり同級生同志で駅の近くのパン屋さんに立ち寄り、このパン屋さんは母校の部活の生徒が多数立寄り、お得意さんでも有り格安の料手で好きなパンが食べられて、帰りの列車内でも何時も同乗し合う他校の部活仲間とも、楽しく談笑出来る余裕も出来た。1年生の苦しい生活から抜け出してやっと楽しめる高校生活を送れる事が出来たのもこの頃からで、苦しかった1年生の時も我がラグビー部は初めての全国大会出場も出来ました。もちろん私は補欠に選ばれず唯用具や食糧の運搬役、上級生の小間使いに選ばれて、当時未だ花園ラグビー場の無かった時代、西宮市の競技場での全国大会に、一回戦で破れたものの精一杯応援した事、初めて関西に行った事、素晴らしい思い出になりました。

二年生でレギュラーとなり県内予選、関東大会出場二つも勝抜いて第12回静岡国体に出場出来た事、苦しい練習に耐え抜いて正選手として国体に出場は、最高の思い出となりました。

やがて3年生に進級前ラグビー部、昭和33年度の主将に推選された私は新主将の挨拶として、今迄の苦しみ様なシゴキの練習は極力避けて、皆んなで楽しめる部活を心掛けるよう挨拶をした覚えが有ります。

私が主将で臨んだ1年間には関東大会出場止まりで終わりましたが、私共が指導した後輩達が昭和34年35年と、連続全国大会出場を果たしてくれた事は、記録と記憶に残る3年間の高校生活最高の思い出となりました。

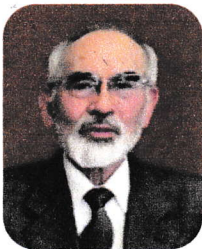
長時間に亘りご清聴ありがとうございました。

◇◇◇ 寄 稿 (1) ◇◇◇

私の誕生地

私は1937年(昭和12年)8月15日が誕生日です。場所は青森県三戸郡鞍倉石村大字石沢字高岩19番地でしたが、市町村合併により青森県三戸郡五戸町石沢字一の坪。地理的に解りやすく書き換えると、国立公園十和田湖から流れ出る奥入瀬川下流の支流・藤島川の中流で縄文文化や貝塚遺跡が多く分布することで知られています。基盤は十和田カルデラ湖の火山灰の上位に段丘礫が積もって居り、この段丘の地形を開析して出来た沖

高村弘毅会員



積平野の猫の額のような小さな集落が誕生地です。大雨の時氾濫の危険を感じます。小学校生の時、学校の放課後の仕事(ヴォランティア)の修復に駆り出されました。幅10mぐらゐの小さな川は地方の行政上の境界線になっていることが多く、教育上も越境入学が良く見かけられました。大雨の洪水時には境界線の川の位置が移動により領地トラブルが多発した地域です。

青森県四和村立置の滝沢小学校の時、学校の裏側の十和田カルデラの火山灰の崖を掘り鍵の穴のような迷路を掘った夢を今でも思いおこすことが在る。今は狸の迷路になっているかもしれない。

◇◇◇ 昼食会 ◇◇◇

20期から始まった昼食会 片倉満会員

この7月、第20期(翌年6月迄)の定例会当日の昼食会は9月から始まりました(暫くは奇数月のみ実施)。

9月6日(水)、食事処は多摩市関戸公民館と同じフロアにある「カフェれすとなな」に皆さんが集まりました。会費は1人1,200円。弁当に珈琲付です。

若干ここまでの経過を報告させていただきます。このフロア面積は広く利用勝手がよく、市民が自由に利用できる公共施設です。管理者は多摩市公民館となります。そんな背景もあり予約し食事利用の使用許可は無理かとおもいましたが、アルコール厳禁で利用許可が思いのほかスムーズに出ました。その後、「カフェれすとなな」の経営母体の「特定非営利活動法人 障がい者自立支援センター多摩」と会長、幹事他、委員会メンバーとお店担当者と料理メニューなどの打合せを行いました。

さて当日の弁当です。設定された金額では気が引けるくらいに季節の食物等が彩りよく盛られた美味しい松花堂弁当がテーブルに用意されておりました。

参加者は喜び食して、コーヒー他を飲み、食後は上階にある会議室にて始まる定例会に参加致しました。

美味しい食事が待ち遠しい定例会の開催日です。



昼食会でのひと時

◇◇◇ ニコニコハッピーBOX ◇◇◇

ニコニコハッピーBOX 始めました!

会員の親睦と交流を深め、地域の諸問題に対応するため、この一か月の間に、楽しかった事、嬉しかったこと、感謝、感激、感動したことを「ニコニコハッピーBOX」に気持ちを添えて



ニコニコハッピーBOX  
秋山会員(右)と小林会長

投稿するという企画が、10月の例会から開始されました。ここに頂いた投稿を紹介いたします。

**秋山正仁会員**；27年前の58才の1月20日に大腸ガン約30cm切除、3月30日には退院、1ヶ年後の59才で胃ガンを発見されて胃の半分を切除、3ヶ月で全快し80才まで元気いっぱい。しかし5年前胆のうガンの為に緊急入院、2ヶ月位で退院。現在は元気です。この5年間毎年2回の検診あり、9月5日の検診結果は異常なしです。病はガンにかざらず早期発見早期治療が一番だと思っています。今は毎日楽しく人生100年時代に挑戦中です。

**小林務会員**；「暑さ寒さも彼岸まで」10月に入り漸く朝晩涼しさを感じホッとしています。今月からニコニコハッピーBOX投稿とワンコイン寄付活動が開始されました。素晴らしい企画提案を実現されました秋山地域奉仕委員長に感謝申し上げます。

私事ですが、先日9月15日府中バルトホールに於いて、シャンソン歌手後藤かおるさん主演のシャンソンドラマコンサート観劇に行き参りました。主題、石川啄木と結婚され貧困、生活苦に耐えて啄木を支える石川節子さんの短い27年間の生涯を、後藤かおるさんがシャンソンを交えながら演じました。久々に素晴らしいコンサートでした。猛暑も続く9月でしたが貴重な時間を過ごすことが出来ました。後藤かおるさんの益々のご健勝ご活躍を祈念申し上げます。

**片倉満会員**；家の長男(46才)から来年5月に2人目の子供誕生するとのうれしい連絡がありました。

**酒井善夫会員**；毎日文化センターの小説講座に通い始めて10ヵ月一。徐々に小説を書けるようになり始めている。69才にして作家デビューに近づけるか？自分に対して楽しみだ!

**伊藤健一会員**；先日、所用の帰りに京王線に乗った時のことです。妻と自分が、優先席に空席がないかと探していたところ、優先席に座っていたお父さんと少年が席をかわってくれました。しばらくして、小さい子供を背中に抱っこし、前に大きな荷物を抱えたお母さんが立っていたいへんそうなのに妻が気付き、私が席を替わってあげたら、今度はそれを見ていた青年が、私に席をゆずろうと立ち上がった。素晴らしく、気持ちのいい「善の連鎖」の出来事でした。

信州長野の昇り旗

「新そばや根来の椀に盛り来たる」

蕪村俳句集秋の部 166 頁(岩波)から引用。

萩の下葉が色づく頃、茶道具を求めて塩尻市木曾平沢の、小坂公一根来塗師(故人)の元へよく通った。その折に「あッ今新蕎麦の幟り、立っていた!!」「まだ先にもあるだろう」と走り、勝手口よりポーポー湯気の出ている一軒に入る。「通の御人」は、ざるを注文、香り、喉越し、色艶を吟味するため、汁等つけず先ず一本すすり正味するという。私は「初物七十五日」の諺を思い出しながら鴨南蛮を頼む。待つこと暫しの間、品書の南蛮が気になった。ポルトガルやスペイン等からの物を、南蛮渡来の品というが、果たしてこれは如何に。

阪東熙子会友

腑に落ちないので帰宅後調べてみた。すると意外な記事!!

今の大阪の難波が昔はねぎの一大産地であった為、大阪の方言でねぎの事を「難波」といつていたことがわかった。しかし、難波がどうして南蛮と変わったかは不明。それより「盛り来たった」新蕎麦がおいしければ御満悦。秋の落陽は早い。夜鳴き蕎麦の屋台の話だけは聞くが、私は目にしたことが無い。それよりなにより、「私しゃ、貴方の傍がいい」と落ちが付いたので、昇り旗の小咄をとじる。次のそばの出番は、年越しそばか? 茶事では、11月にそばがきの入ったお汁粉を主菓子として用いる場合もある。余談だがその時はクスノキの黒文字と杉の小振りの箸で味わう。新そばの「そばがき」を醤油でいただくこともある。秋の夜長、寒くなってきた今「掛け蕎麦」をすすりたい。

◆◆◆ ハッピーバースデー ◆◆◆

9月に誕生日を迎えられました!

増山敏夫会員



頭を使い、体  
を使い、屈託  
なく過ごすこと

酒井善夫会員



69歳だ!  
ロック/69な  
乗りで楽しく  
盛り上げるぜ!

登坂征一郎会員



85歳の壁、  
おおらかにいつ  
死すとも可なり  
の心境で!

秋山正仁会員



85歳になって  
あと3年の  
免許が更新  
できた!

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

東京多摩プロバスニュースは、広報委員会の3人が分担して、パソコンのプリンターで100部印刷し、ホッチキスで両面印刷の6構成の3枚をセットする。

そして、会員・会友、多摩市の関係機関、関係あるプロバスクラブ等各方面へ分担で配布又は郵送されている。クラブの活動記録として、その広報として、発信し、保存し、多摩プロバスクラブの存在を息づかせようと発行し続けられている。

今号も、横濱PC岩城孝子さんの感動的な卓話や、小林会長の楽しいラグビーの奥深さの話、貢献!「ニコニコハッピーBOX」活動の開始、などを掲載した。

多摩プロバスクラブのホームページにも毎号が掲載されている。過去に発行されたプロバスニュースもここにそろっている。万が一、プリントが無い場合は、ホームページを見てもらえば、読んでもらえる。本誌1ページ目のプロバスニュースのタイトルの右側にあるQRコードをスマホで読み取ればいい。または、「パソコンのグーグルで検索して!」とご友人に広報し、知ってもらい、ご認識いただき、会員勧誘を進めるために活用することもできる。

いま喫緊の多摩プロバスクラブの抱えている課題は「会員増加」の4文字である。そのためにこのプロバスニュースは有効な武器になる。大いに活用いただければ幸甚である。

私は今年の6月に入会させていただいた。その後6名の方が正会員から退かれた。高齢化の波は避けられない現実だ。高齢化といっても負の側面だけではない。「ニコニコハッピーBOX」の投稿を見れば、感謝・感激・感動の踊るような文面にわが多摩プロバスクラブの面々は捨てたもんじやないな!と笑顔がわいてくる。楽しく、どこまでも楽しく、前向きに進められてゆく多摩プロバスクラブの気概は「青春」。第110号もお楽しみに!!

(広報委員 酒井善夫会員記)

◆◆◆ 東京多摩プロバスソング ◆◆◆

作詞 池田 寛  
作曲 中村 昭夫

聖の桜仰ぎつつ 多摩の流れに身を清めて  
緑の杜に囲まれた 我が故郷の行く末と  
社会奉仕に力をそそぐ  
集う我等プロバスクラブ  
プロバス プロバス 多摩プロバスクラブ

霊峰富士を仰ぎつつ 心の業を磨き合い  
豊かな知識身につけて 次の世代の若人の  
教え導く糧となる  
集う我等プロバスクラブ  
プロバス プロバス 多摩プロバスクラブ